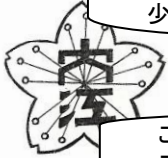


2020



【人権教育室より】全国的にも熊本市内でも新型コロナウイルスの脅威は弱まってはいませんが、感染に対する正しい理解は以前より少しずつ進んできた感があります。しかしながら、中には大人の発した何気ない言葉によって子どもが不安になったり、偏見を抱いてしまったりというケースが少なからず発生し、継続的な啓発の必要性を感じているところです。(下へ)



大江の風

10月29日

115

ここでもう一度保護者のみなさまに、新型コロナに係る偏見や差別について考えていただくことを目的として、別添のメッセージを準備いたしました。**学校 HP に掲載しています。**

見学旅行等が始まりました

今日は3年生が、見学旅行に行きました。お天気がよすぎて、ちょっと暑かったかもしれませんね。フードパル、みかん園と社会科の勉強に行きました。「百聞は一見にしかず」です。

見学旅行は、社会科、生活科の内容の勉強だけが目的ではなく、この経験を通して、本校では「育てたい心」を明確にして、校外学習の目標に加えています。まずは礼儀、そして公共の精神、節度節制、思いやり、感謝、協力、規則の尊重、郷土愛、自然愛護等、学習内容に関連して、また発達段階に応じて「育てたい心」を学ぶ場にしていきます。一歩外に出たら、「大江小の代表」という気持ちを持ち、礼儀正しく学び多き1日にしてほしいですね。

3年生はフードパルに行きました。このコロナ禍でも、小学生が勉強に来るのならと、対応してくださったお店に感謝します。いつもなら見学者でにぎわっているフードパルも閑散としていました。3年生は、班で協力しながらしっかり話を聞き、メモをとり、真剣に勉強していましたよ。また、担任からバスの中の態度がとてもよかったと聞きまし



【左】橋本醤油屋さん、【右】岩田コーポレーション。共に一新小の時に世話になった街の重鎮たちです。見学させていただいてとても感謝しています。

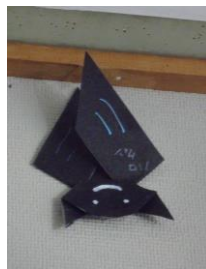


みんな協力して、仲良く学習していましたね。感心しました。

た。自分たちで気を付けて、コロナ対策をしていたそうです。換気に気を付け、無駄な話をせず、し〜んとしていたそうです。すばらしい！その分、みかん山では思いっきり自然に親しんで、帰りのバスは疲れ果ててお休みをしていた人も多かったとか。無事に帰ってきてくれてほっとしました。よい1日、充実した見学旅行でしたね。おみやげもいっぱい。お家の方々も喜ばれたことでしょう。

ハロウィンなのだ

昭和生まれの私には、まったく馴染みのない「ハロウィン」。今は、クリスマスと同じように、子どもたちに定着しているのですよね。右は4年生の教室に飾ってあった子どもたちの手作りの飾り。折り紙で作ってありました。とても上手です。他の学年の教室の窓などにも、いろいろ飾ってありました。2年生は「ハロウィンイベントをしよう」と学級会をしていましたよ。どんなお楽しみ会なのでしょう。楽しみです。



中学生がやってきた！

白川中学の2年生のお姉さんたち

が、来校しました。今年はコロナの影響で、2年生の総合・職場体験「ナイスライ」ができないそうです。かわいそうだわ。それで、代わりに白川校区の歴史や良さなどを調べて発信する学習をしているそうです。大江小学校の卒業生が2人と白川小、託麻原小の卒業生。とても礼儀正しく、物おじせずそして明るくすてきなお姉さんたちでした。しっかり調べてよい発表ができるといいですね。

